

平成 29 年 3 月 12 日 (日) 実施

第 36 回 建設業経理事務士検定試験 3 級 解説

〔第 1 問〕

- (1) 買入手数料 ¥75,000 は有価証券の取得原価に含める。
- (2) 「手持ちの約束手形を裏書譲渡」→受取手形勘定の貸方に計上する。残額は工事未払金勘定。
- (3) 貸倒引当金の取崩額を上回る分は貸倒損失で処理する。
- (4) ¥598,000 のうち当座預金残高 ¥330,000 を上回る分 ¥265,000 は当座借越で処理する。
- (5) 省略

〔第 2 問〕

- ① D 工事の材料費

$$¥214,000 - (¥52,000 + ¥37,000 + ¥33,000) = ¥92,000$$
- ② 当月の労務費発生額は ¥257,000 および A、B、D 工事の当期発生額がわかっているので、
C 工事の労務費当期発生分は

$$¥257,000 - (¥103,000 + ¥58,000 + ¥52,000) = ¥44,000$$
- ③ 原価計算表の労務費において、B 工事の前月繰越以外は判明した

$$¥334,000 - (¥50,000 + ¥103,000) - ¥58,000 - (¥44,000 + ¥52,000) = ¥27,000$$
- ④ C 工事の材料費は

$$¥278,000 - (¥44,000 + ¥98,000 + ¥58,000) = ¥78,000$$
- ⑤ 材料費の当期発生額は ¥343,000 であり、A、C、D 工事の当期発生額は明らかになったので
B 工事の材料費当期発生額は

$$¥343,000 - (¥140,000 + ¥78,000 + ¥92,000) = ¥33,000$$
- ⑥ B 工事の当期発生合計額は

$$¥33,000 + ¥58,000 + ¥90,000 + ¥28,000 = ¥209,000$$
- ⑦ 原価計算表の材料費において、A 工事の前月繰越以外は判明した

$$¥445,000 - ¥140,000 - (¥54,000 + ¥33,000) - (¥78,000 + ¥92,000) = ¥48,000$$
- ⑧ A 工事の前月繰越分は外注費以外が判明したので

$$¥188,000 - (¥48,000 + ¥50,000 + ¥20,000) = ¥70,000$$
- ⑨ 外注費の当期発生分 ¥309,000 のうち A 工事以外についてはすでに判明している

$$¥309,000 - ¥90,000 - ¥98,000 - ¥37,000 = ¥84,000$$
- ⑩ A 工事の当期発生分合計は

$$¥140,000 + ¥103,000 + ¥84,000 + ¥32,000 = ¥359,000$$
- ⑪ 経費は B 工事の前期繰越分以外の金額は与えられているので、

$$¥184,000 - (¥20,000 + ¥32,000) - ¥28,000 - ¥58,000 - ¥33,000 = ¥13,000$$
- ⑫ B 工事の前期繰越分について外注費以外が判明した

$$¥169,000 - ¥54,000 - ¥27,000 - ¥13,000 = ¥75,000$$
- ⑬ 外注費合計

$$(¥70,000 + ¥84,000) + (¥75,000 + ¥90,000) + ¥98,000 + ¥37,000 = 454,000$$
- ⑭ 工事原価計算表より、前期繰越は

$$¥188,000 + ¥169,000 = ¥357,000$$

⑮経費の当期発生分合計は

$$¥32,000 + ¥28,000 + ¥58,000 + ¥33,000 = ¥151,000$$

工事原価計算表

(単位：円)

摘要	A 工事		B 工事		C 工事	D 工事	合計
	前期繰越	当期発生	前期繰越	当期発生	当期発生	当期発生	
材料費	48,000	140,000	54,000	33,000	78,000	92,000	445,000
労務費	50,000	103,000	27,000	58,000	44,000	52,000	334,000
外注費	70,000	84,000	75,000	90,000	98,000	37,000	454,000
経費	20,000	32,000	13,000	28,000	58,000	33,000	184,000
合計	188,000	359,000	169,000	209,000	278,000	214,000	1,417,000
備考	完成・引渡完了		未完成		完成・引渡完了	未完成	

未成工事支出金

(単位：円)

前期繰越	357,000	完成工事原価	825,000
材料費	343,000	次期繰越	592,000
労務費	257,000		
外注費	309,000		
経費	151,000		
	<u>1,417,000</u>		<u>1,417,000</u>

I. 材料費 (¥48,000 + ¥140,000) + ¥78,000 = ¥266,000

II. 労務費 (¥50,000 + ¥103,000) + ¥44,000 = ¥197,000

III. 外注費 (¥70,000 + ¥84,000) + ¥98,000 = ¥252,000

IV. 経費 (¥20,000 + ¥32,000) + ¥58,000 = ¥110,000

【第3問】

1日	(借) 現金	150,000	(貸) 当座預金	150,000
3日	(借) 当座預金	495,000	(貸) 借入金	500,000
	支払利息	5,000		
7日	(借) 現金	300,000	(貸) 未成工事受入金	300,000
9日	(借) 材料	351,000	(貸) 工事未払金	351,000
12日	(借) 給料	60,000	(貸) 現金	138,000
	労務費	78,000		
13日	(借) 当座預金	500,000	(貸) 完成工事未収入金	500,000
15日	(借) 材料費	108,000	(貸) 材料	108,000
19日	(借) 外注費	250,000	(貸) 工事未払金	250,000
20日	(借) 工事未払金	65,000	(貸) 材料	65,000
22日	(借) 経費	20,000	(貸) 現金	20,000

23日	(借) 当座預金	360,000	(貸) 受取手形	360,000
25日	(借) 工事未払金	58,000	(貸) 材料費	58,000
26日	(借) 工事未払金	330,000	(貸) 当座預金	330,000
28日	(借) 支払手形	240,000	(貸) 当座預金	240,000
30日	(借) 未成工事受入金	200,000	(貸) 完成工事高	500,000
	完成工事未収入金	300,000		

3月中の取引について以下にまとめる。

現 金	
〃 当座預金	150,000
7 未成工事受入金	300,000

当 座 預 金	
3 借入金	495,000
13 完成工事未収入金	500,000
23 受取手形	360,000

受 取 手 形	
23 当座預金	360,000

完成工事未収入金	
30 完成工事高	300,000

材 料	
9 工事未払金	351,000

機 械 装 置	
---------	--

備 品	
-----	--

支 払 手 形	
28 当座預金	240,000

工 事 未 払 金	
20 材料	65,000
25 材料費	58,000
26 当座預金	330,000

借 入 金	
3 諸口	500,000

未 成 工 事 受 入 金	
30 完成工事高	200,000

資 本 金	
-------	--

完 成 工 事 高	
30 諸口	500,000

材 料 費	
15 材料	108,000
25 工事未払金	58,000

労 務 費	
12 現金	78,000

外 注 費	
19 工事未払金	250,000

経 費	
22 現金	20,000

給 料	
12 現金	60,000

雑 収 入	
-------	--

支 払 利 息	
3 借入金	5,000

〔第4問〕

解答参照

〔第5問〕

(1) 減価償却

工事用機械装置の減価償却費は工事原価であるので、経費として処理する。
一般管理用備品は減価償却費として処理する。

(借) 経費	48,000	(貸) 機械装置原価償却累計額	48,000
減価償却費	8,000	備品減価償却累計額	8,000

(2) 有価証券の評価

帳簿価額は¥188,900なので、評価損は¥188,900－¥166,400＝¥22,500である。

(借) 有価証券評価損	22,500	(貸) 有価証券	22,500
-------------	--------	----------	--------

(3) 貸倒引当金

受取手形と完成工事未収入金の残高は¥531,000＋¥704,000＝¥1,235,000
 $¥1,235,000 \times 2\% = ¥24,700$

差額補充法で処理するので繰入額は¥24,700－¥16,600＝¥8,100

(借) 貸倒引当金繰入額	8,100	(貸) 貸倒引当金	8,100
--------------	-------	-----------	-------

(4) 費用の繰延べ

(借) 前払家賃	9,500	(貸) 支払家賃	9,500
----------	-------	----------	-------

(5) 現金過不足

(借) 雑損失	300	(貸) 現金	300
---------	-----	--------	-----

(6) 収益・費用の見越し

(借) 未収利息	1,300	(貸) 受取利息	1,300
(借) 支払利息	3,300	(貸) 未払利息	3,300

(6) 工事原価を未成工事支出金へ振り替える。

※決算整理事項(1)の経費も含めることに注意

(借) 未成工事支出金	2,964,000	(貸) 材料費	794,000
		労務費	689,000
		外注費	836,000
		経費	645,000

未成工事支出金のうち当期完成成分を完成工事原価に振り替える。

未成工事支出金の次期繰越額は¥354,000なので、完成工事原価は

$$¥486,000 + ¥2,964,000 - ¥354,000 = ¥3,096,000$$

(借) 完成工事原価	3,096,000	(貸) 未成工事支出金	3,096,000
------------	-----------	-------------	-----------

未成工事支出金

前期繰越	486,000	完成工事原価	3,096,000
当期発生	2,964,000		
		次期繰越	354,000